

待望されていた家畜衛生研修の殿堂完成す

——宮城県家畜衛生技術研修施設——

もくじ

| | |
|---------------------------------|----|
| 家畜衛生技術研修施設の完成 | 2 |
| 肉畜、鶏卵の需給動向について | 3 |
| 乳用牛資源確保対策事業について | 4 |
| 宮城県岩出山牧場のあらまし | 5 |
| 畜産経営環境整備事業の概要 | 6 |
| 昭和50年度地域畜産振興補助事業 メニュー(案)について | 8 |
| 本県における家畜人工授精用乳牛種 | |
| 雄牛の紹介 | 12 |

家畜衛生技術研修施設の完成

宮城県畜産課

近年我国の畜産は、多頭化、大規模化の中にあって、飼料価格の高騰、畜産環境問題等極めて厳しい情勢にあります。また海外からの輸入家畜の増加や、畜産物の交流が盛んになるにつれて、新しい家畜疾病が侵入してくる危険がある等家畜衛生事情も非常に複雑化してきております。

このような中にあって家畜の疾病を未然に防止し、生産性の低下を防ぐには、獣医師の迅速かつ適確な疾病診断と、それに対応し得る高度な診断技術が要求されるところです。またそれと並行して畜産技術者の知識向上も図る必要があります。

本県としても、このような要求に応えるため昭和48年度事業で家畜衛生技術研修施設(生化学病性鑑定施設を併設)の設置をとりあげ、昨年10月からその着工に入り、途中石油事情の悪化からくる建築資材の不足等、種々の困難にあいましたが、本年7月ようやく完成をみました。設置の場所は、仙台家畜保健衛生所に隣接して建てられ、生化学の病性鑑定施設も含めて480m²(約145坪)程の



面積を有しています。

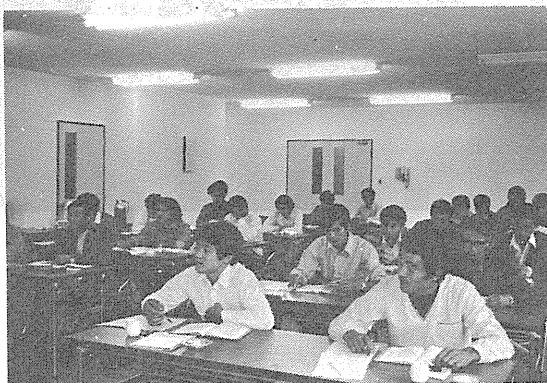
研修施設の主なものは、講議室、実習室、研修準備室、備品収納室等で、生化学病性鑑定施設は一般検査室、機器検査室、予備室等の他、ガスクロマトグラフ、原子吸光フレーム装置等、生化学の検査に必要なほとんどの機器を備えています。研修施設の講議に必要な机、椅子、映写機、プロジェクター、実習実験に必要な顕微鏡、解剖具、血液等の測定の為の24種類の機器は本年度10月ごろまでに購入し充実をはかることにしています。

この研修施設は備品も含めて、ほぼ7,300万円を要し、その中約27%が国庫補助金でまかなわれています。

この研究施設の利用は、家畜保健衛生所等、県職員の家畜衛生の技術研修はもとより、市町村、農協等の畜産関係職員に対する、畜産農家への衛生指導のための新しい知識の普及や技術の伝達研修、開業獣医師等に対する診断技術向上のための研修や、新しい疾病に対する知識の普及等を行なうことを主なものとしております。

今後この施設の利用を大いに促進することによって、家畜衛生の円滑な推進が図られ、健全な畜産の発展に寄与することができるものと期待されています。

(衛生係)



飼 料 みのり

採卵鶏用配合飼料
プロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252(5) 4171~4

畜産の薬品・器械

何でも揃ふ専門店

仙台市上杉三丁目3-8
東北獣医薬品株式会社
TEL (02) 7338

支店 登米郡迫町佐沼下田中
TEL (02) 2278
支店 山形市小白川町4丁目
TEL 山形 (090) 9090

肉畜、鶏卵の需給動向について

宮城県畜産課

畜産経営は昨年末からの飼料等の値上げにより生産コストが大巾に上昇した反面、諸物価の高騰により畜産物需要の停滞により卸売価格が低迷したため全般的に経営状態は悪化しているが、最近豚肉、鶏卵については、ようやく低迷期を脱したもの、牛肉、ブロイラーについてはなお不況下にあるが、以下これらの需給動向についてお知らせする。

1 肉 牛

48年度の県内牛出荷頭数は2万5千頭で47年対比75%に減少したが、本年上半期の実績では前年対比95%になっており、専用種の出荷が減少している反面乳雄肥育牛が増加しており、今後も乳雄牛を中心に前年よりかなり増加し、年間としては前年対比120%程度の3万頭台に乗るものと見られる。

一方牛肉需要は引き続き停滞的に推移しているが、卸売価格はやや回復の徵がみられ、今後とも輸入牛肉在庫の減少、輸入割当の調整並びに国産牛肉の第3次調整保管(9月20日から2万頭予定)と10月から全国的に行なわれる国産牛肉特別販売促進事業を主体とする消費促進等の実施により、かなり市況は回復するものとみられる。なお素牛価格の低迷により全般的に本年の素牛導入が減少しているので50年当初以降出荷頭数は減少するものと見込まれる。

2 肉 豚

本県の肉豚生産頭数は48年28万6千頭であったが、本年は飼料価格の上昇等の影響にもかかわらず生産は順調に伸びており、上半期の出荷実績は124%に伸び、後期やや鈍化するものの、年間としては前年を上回る105%の30万頭の出荷が見込まれる。

豚肉の需要は昨年の石油ショックの影響もなく引き続

き堅調に推移しているが、卸売価格は49年度の安定基準価格が大巾に引き上げられたことによって、かなり高水準にあり、今後も肉豚出荷頭数は後半全国的にその伸びが鈍化するとともに、輸入豚肉の減少により加工向け需要が強まると予測されることもあって、本年下期もかなり上昇するものとみられる。

3 ブロイラー

県内のブロイラー生産は48年は前年対比で111%の67万3千羽に伸びたが、その後飼料の急騰を反映して生産は鈍化傾向にあり、49年は48年対比で108%程度と見込まれる。需要は従来堅調に伸びてきたが、本年に入って停滞傾向にあり、一方卸売価格は比較的安定しており今後も基調的に確立していくものと予想されるが、この秋以降の飼料値上げの影響が懸念される。

なおブロイラー生産は全国的に過剰基調となっており、需要に見合った計画生産が必要な段階になっている。

4 鶏 卵

本年の生産量は全国的に48年伸びた後49年伸びた飼付け羽数の減少(約10%)から生産も前年より減少するものとみられるが、本県においては、48年生産量2万8千トンであったが、本年の生産見込みは生産調整施策に基づき3万トン程度(飼養羽数約260万羽)と予測される。

需要は高水準に達していること也有り、46年頃から伸びは減少傾向にあり、この傾向は49年度においても引き続きとみられるが、例年のパターン通り8月下旬から業務用、一般用とも需要が増加したため価格は上昇基調となり、ようやく長期的低迷から脱したが、急な上げ過ぎによる消費の鈍化と10月以降春びなどの産卵開始による生産増からある程度下げるものと見込まれるが、当分330円前後で推移するものとみられる。

なお鶏卵については基本的に生産過剰基調にあるので50年度においても生産調整を強化することとなっている。

(肉畜係)

畜産施設設計コンサルタント



[KK] 山本設計事務所
仙台市柏木3丁目2の28
TEL (0222) 33-6028

今日の活力！ 明日の健康！

全酪牛乳



全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

乳用牛資源確保対策

事業について

宮城県生乳販連

新規事業として今年度から実施されますので紹介します。

目的

最近における育成牛飼養の急激な減少、乳用牛の肉利用の進展等により乳用育成牛の確保が困難になりつつある現状にかんがみ、組織的に優良な乳用牛資源の確保を図ることにより、酪農経営の安定と生乳生産の拡大に資することを目的とする。

事業の種類

1. 乳用牛資源確保あっせん調整等指導事業
2. 契約育成促進事業
3. 集団哺育促進事業
4. 育成牧場施設整備

事業の内容

1) 乳用牛資源確保あっせん調整等指導事業
この事業は指定生産者団体等が優良な乳用牛資源の確保を図るために、乳用育成牛の預受託、飼養施設整備等に関するあっせん調整及び指導を行う。

2) 契約育成促進事業………奨励金1頭当たり8,200円
この事業は優良な搾乳牛用育成牛の計画的な確保と供給を図るために、子牛生産農家等から買い上げた乳用雌子牛を奨励金の交付を受けて預託契約等に基づき育成する事業とし、次により実施するものとする。

(1) 事業主体

この事業の事業主体は農協、連合会又は地方農政局長が適当と認めた団体であって、次の要件を満しているものとする。

- ア この事業により育成牛の供給を受けるものに対して、継続的に経営の指導ができること。
- イ この事業に必要な資金が確保できること。
- ウ 効果的に遂行する事務能力を有していること。

(2) 対象牛

- ア 子牛生産農家が、乳用雌子牛の飼養を継続することが困難な事情にあり、放置すると搾乳用牛としての活用が行われ難いと認められる場合に、事業主体に買い上げられ、育成に供される乳用雌牛であること。
- イ 乳用牛の登録母牛又はこれに準ずる優良な母牛から生産された乳用雌子牛であること。
- ウ 育成仕上り後、搾乳牛用として利用されることが確実と見込まれる乳用雌子牛であること。

(3) 事業規模

- 1 事業主体当たり単年度事業規模は15頭以上。

(4) 家畜の管理

事業主体は、この事業の適正な実施を期すために、育成台帳を作成、保管する。

3 集団哺育促進事業………補助率1/2以内

この事業は、搾乳牛用育成牛の計画的な確保と供給を図るために必要な施設を設置するとともに、奨励金を受けて優良な雌子牛の集団哺育を行う事業である。詳細は省略。

4 育成牧場施設整備事業………補助率1/3以内

この事業は、牧場設置事業の既に完了している公共育成牧場等において受託育成等の事業を拡大実施するため必要な育成施設の整備を行う事とし、次により実施するものとする。

(1) 事業主体

市町村、農協、連合会等であって①乳用雌子牛を計画的に確保することが確実と見込まれ、②育成施設の効率的運営に必要な組織体制と必要な資



純生卵

「生産から販売まで」

(株)フ rawer 食品仙台営業所

TEL (0222) (92) 6371

中新田G Pセンター

TEL (0222) 96 (3) 3714

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

| | |
|-------|-------|
| さく井工事 | 畜舎工事 |
| ポンプ工事 | 設計・施工 |
| 水処理工事 | |

北辰技術

仙台市鉄砲町18番地

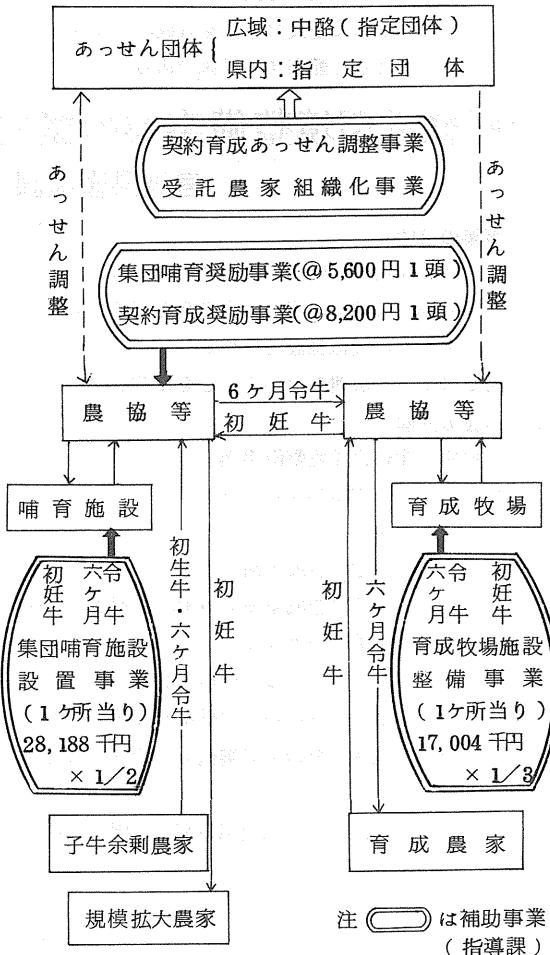
電話 (0222) (93) 2461

金が確保でき、②草地面積が、おおむね30ヘクタール以上であって放牧を主体とした効率的な育成事業を実施し得ること。

(2) 育成施設の管理

事業主体は、当該育成施設の効率的かつ適正な管理、運営を期するため管理運営規程を作成するものとする。

乳用牛資源確保対策事業のしくみ



宮城県

岩出山牧場のあらまし

宮城県岩出山牧場

当場は、宮城県肉用牛振興計画ならびに酪農近代化計画の円滑な推進を図るため、昭和46年3月18日付県条例第19号、公共育成牧場条例にもとづき「宮城県岩出山牧場」として創設されました。開場して今年で4年目をむかえ、一応の牧場を運営するに必要な諸施設の整備を完了し、仙北地域肉用牛種畜主産基地および栗駒集約酪農地域の畜産センターとして、乳用牛ならびに肉用牛の改良増殖ならびに省力多頭化を促し、県内畜産農家の経営改善を図るために、和牛産肉能力直接検定、乳用雌子牛買取育成配布、和牛の繁殖育成配布、乳用牛ならびに肉用牛の預託育成等の事業を実施している。これら事業運営の基盤となる当場の用地、建物施設、農機具、家畜飼養頭数は下記のとおりで、主に草利用を主体に、夏期は昼夜放牧、冬期は牧乾草飽食の舍飼、昼間はパドック運動の飼養方法で優良な家畜の繁殖、育成に日夜努力しております。

(1) 用 地 144.4 ha

草地81.2 ha 建物敷地3.0 ha
樹林地等60.2 ha

(2) 建物施設 12棟 2,682 m²

事務所1棟、宿舎1棟、事業用建物10棟

(3) 農機具 大型農用トラクター3台、ハイベーラ2台、モア5台、テッタ-3台、ハイリーキ2台、ファームワゴン2台、トレーラー2台、ブロードキャスター2台、フォレージハーベスター、マニヤローダ、バキュームカー、パスチャーハロー、ブロワー、ハイエレベーター各1台

飼い上手 育て上手は……

みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店

K.K 美濃谷



本 店 山形市蔵王成沢
TEL 山形 (0236) (88) 3121
仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂5-216
TEL 仙台 (0222) (45) 4306
鶴岡店 鶴岡市本町一丁目8-3
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん…

森永
ハイカラ牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

(4) 家畜 189頭

ホルスタイン種 105頭

黒毛和種 84頭

なお、当場の機構及び職員は次のとおりである。

職員 18名(兼3名)

庶務係 主事2名(兼)

場長—事務長兼 家畜係 技師1名 農場業務員4名

草地係 技師1名 農場業務員3名

以上が牧場のあらましであるが、以下この機会に当場の主な事業について紹介をかね述べてみたい。

1 和牛産肉能力直接検定

肉用牛種畜生産基地育成事業にもとづき、和牛産肉能力直接検定を、昭和46年から開始しました。この検定は、種雄牛候補の子牛を一定期間飼育し、増体重、飼料摂取量および飼料効率等を調査して産肉能力の優れた種雄牛を選抜するもので、すでに46頭の検定を終了し、成績良好な牛6頭を県内に種畜として配布、まき牛として活用されており、繁殖管理の省力化に寄与している。年間20頭を2回にわたり検定、現在第7回目の和牛10頭を検定中であります。

2 乳用雌子牛貰取育成事業

乳用牛の体型、資質の向上を図るために、高等登録資格の優良な乳用雌子牛を北海道から毎年2頭導入し、育成種付妊娠確認後希望農家に配布、本年も20頭県内畜産農家に配布する予定であります。

3 乳用牛及び肉用牛預託育成事業

経営規模拡大の隘路とはっている育成部門を預託事業を担当することにより解消し、畜産経営安定向上を図るために県北一円から子牛(生後6~8ヶ月令)50~80頭を預託育成、種付を実施、妊娠確認のうえ預託農家に返している。なお預託期間及び預託料は次のとおりであります。

| 種類 | 期間 | 1日1頭につき | |
|-----|--------|---------|---------|
| | | 18ヶ月令未満 | 18ヶ月令以上 |
| 乳用牛 | 放牧期間 | 120円 | 150円 |
| | その他の期間 | 240円 | 300円 |
| 肉用牛 | 放牧期間 | 90円 | 100円 |
| | その他の期間 | 180円 | 200円 |

4 肉用牛繁殖育成事業

和牛の体型、資質の向上を図るために、当場繁殖の基礎牛30頭から生産された優良な子牛を育成、配布する。本年は20頭を素牛として配布する計画である。

畜産経営環境整備事業の概要

宮城県畜産課

1 事業の目的

畜産による環境の汚染を防ぐため、家畜ふん尿を適切に処理する施設及び畜産経営の合理化を図るために必要な生産基盤並びに関係施設等を整備し、きれいな経営環境のもとに畜産の振興をはかることを目的とする。

2 事業の内容**(1) 県営畜産経営環境整備事業**

(以下「県営事業」という。)

① 基盤整備**ア 畜産用地の造成整備**

(ア) 草地等の造成整備(草地、飼料畑、関連道路、用排水施設等)

(イ) 畜産施設用地の造成整備(畜舎移転に要する敷地、関連道路、用排水施設等)

(ウ) 環境保全林の造成整備(環境保全に必要な樹林地等)

(エ) 家畜ふん尿土地還元施設整備(肥培かんがい施設等)

(オ) 特認施設(電気導入等)

牧場用柵には
強くて美しくスマートな
東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL(027)7053
販売元 塙本商事機械㈱東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL(021)4581
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL(024)6221

フランス生まれのソフトヨーグルト!

雪印ヨーグルト

雪印ヨーグルト牛乳

雪印乳業株式会社

東北事業部 仙台支店

仙台工場

2) 家畜ふん尿処理施設整備

- ア 家畜ふん尿処理施設(ふん尿処理施設、運搬機械等の共同利用施設)
イ 特認施設(共同利用の悪臭防止施設、電気導入等)

(1) 団体営畜産経営環境整備事業(以下「団体営事業」という)

- 1) 基盤整備(県営に同じ)
2) 家畜ふん尿処理施設整備(県営に同じ)

3 事業主体

(1) 県営事業

県、政令指定都市(地方自治法第252条第1項)、
當利を目的としない法人(畜産開発公社)

(2) 団体営事業

市町村、農協、農協連合会、當利を目的としない
法人(畜産開発公社)

4 事業の実施要件

(1) 県営事業

- 1) 将来にわたり畜産の主産地として発展が見込まれること。
2) おおむね旧市町村の範囲以上の広がりをもち、かつ豚換算おおむね2,000頭以上の家畜飼養頭数があること。
3) 基盤整備事業に係る受益面積がおおむね50ヘクタール以上であること。
4) 本事業に係る家畜飼養農家が原則として10戸以上あること。
5) 畜産による環境汚染の防止対策を緊急に実施する必要のある地区で本事業が適確かつ効率的に行なわれる体制が整っていること。

(2) 団体営事業

- 1) 将来にわたり畜産の主産地として発展が見込まれること。

2) 基盤整備事業に係る受益面積がおおむね10ヘクタール以上、但し、参加者がすべて移転する場合は、養豚おおむね5ヘクタール以上、養鶏3ヘクタール以上(2以上の畜種の場合は、大きいものに係る受益面積)であること。

3) 本事業に係る家畜飼養農家が5戸以上であること。

4) 畜産による環境汚染の防止対策を緊急に実施する必要のある地区で、本事業が適確かつ効率的に行なわれる体制が整っていること。

5 事業の実施方法

(1) 県営事業

- 1) 調査計画期間 1年
2) 事業実施期間 おおむね 3年

(2) 団体営事業(調査計画ない)おおむね2年

6 補 助 率

(1) 県営事業

- 1) 基盤整備関係 75%(国50%、県25%)
2) 家畜ふん尿処理施設関係 53.3%(国1/3、県20%)

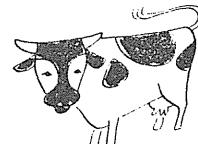
(2) 団体営事業

- 1) 基盤整備関係 65%(国45%、県20%)
2) 家畜ふん尿処理施設関係 53.3%(国1/3、県20%)

7 融 資

補助残については、未墾地取得資金、畜産経営環境保全資金等の融資が受けられます。詳しいことは最寄りの家畜保健衛生所、農業改良普及所へおたずね下さい。

(畜産環境整備係)



ARワツチン

(豚ボルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

新発売

販売・山形市城西町2丁目3-2

北里薬品産業株式会社

東北出張所

TEL山形(0236)(24)0111

文献謹呈



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

昭和50年度地域畜産振興 補助事業メニュー(案)について

宮城県畜産課

地方競馬全国協会は国及び都道府県の畜産振興に関する方針又は施策に即応し、その補完的役割を果すことを目的とし、畜産振興対策の一環として国及び県の各種事業推進のためいろいろな事業に対し補助金の助成を得て有効に活用されております。

当事業も年々事業規模が拡大し、本県畜産振興の一翼を担っておりますが、このたび昭和50年度のメニュー案

が地全協から発表されましたのでとり急ぎその概要をお知らせいたしますので、積極的に活用してください。

なお、10月中旬頃要綱等細部の説明会を開催し11月末頃まで選定申請書を畜産課に提出してもらう予定でありますので、もよりの家畜保健衛生所と十分連絡をとって早目に計画を固めていただければ幸いです。

昭和50年度地域畜産振興補助事業メニュー(案)の概要

| 補助事業名 | 補助事業の概要 | 補助の対象 | 補助率 | 対象事業主体 |
|-----------------------|---|---------------|---|--------------------------------|
| 1 畜産コンサルタント等職員設置事業 | 県畜産会コンサルタント、コンサルタント補、職員等の入件費補助 | 職員設置費 | 定額 | 県畜産会 |
| ○ 2 畜産技術の指導促進事業 | 畜産コンサルタント事業に即応する県畜産会の指導業務 | 指導旅費 指導事務費 | 定額 | 県畜産会 |
| 3 馬の種付(人工授精を含む)施設設置事業 | 種雄馬を常時3頭以上飼養し、計画的に種付を行う。 | 種雄馬厩舎 種付所他 | 1/2以内 | 農協、農協連、公社、15人以上の農事組合法人(農業生産法人) |
| ☆ 4 農用馬の供給センター設置事業 | 種雌馬を常時20頭以上飼養し、種雌馬1頭当たり0.6ha以上の利用草地を保有していること。 | 種雌馬厩舎、看護室、牧柵他 | 2/3以内 | 同上 |
| ☆ 5 農用種雌馬の導入事業 | 明け3才以下の種雌馬20頭以上を農用馬の供給センターに導入し農用馬の供用を行う。 | 種雌馬購入費 | 定額1頭当たり 当才 130,000円以内 2~3才200,000円以内 | 同上 |
| 6 農用種雌馬の貸付事業 | 明け3才以下の種雌馬10頭以上を購入し、5人以上の農業者に4年以上貸付し増殖を図る。 | 種雌馬購入費 | 定額1頭当たり 当才 100,000円以内 2~3才150,000円以内 | 同上 |
| 7 更新用軽種種雌馬の貸付事業 | 軽種種雌馬を飼養する5人以上の農業者に内国産登録馬(購入時明け4才~7才)15頭以上を更新用として貸付けする。 | 種雌馬購入費 | 定額1頭当たり サラ系 450,000円以内 アラ系 280,000円以内 | 同上 |

酪農経営に画期的な新鋭機登場

ワボワエーサー
稻わら飼料調製機 

株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ

★ (株)サイボク
東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄
取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢TEL(高清水)2141

| | | | | | |
|-------|----------------------|--|---|---|---------------------------------------|
| ○ 8 | 優良農用雌馬の繁殖奨励事業 | 昭和50年度において分娩している農用雌馬20頭以上(1郡市毎)を対象として繁殖奨励金を交付する。 | 繁殖奨励費 | 定額1頭当たり 10,000円以内 | 同上 |
| 9 | 馬の育成施設設置事業 | 生後6ヶ月以上24ヶ月未満の育成馬を常時15頭以上を事業主体自らの事業に供するか、または馬を飼養する5人以上の農業者が利用する育成施設を設置する。 | 育成馬厩舎、牧柵他 | 1/2以内 | 同上 |
| ☆○ 10 | 馬の放牧施設設置事業 | 事業主体が自らの用に供するか、馬を飼養する5人以上の農業者が4ha以上の利用草地に常時15頭以上で、1頭平均90日以上放牧するに用する放牧施設を設置する。 | 看護舎、牧柵、給水施設、給飼施設他 | 1/2以内 | 同上 |
| ○ 11 | 乳用子牛の集団哺育促進事業 | 同一哺育施設において生後6ヶ月令未満を限度として、年間延べ7,500頭以上を集団哺育する。但し、昭和49年度までに同補助を4回以上受けていること。 | 管理費(人夫賃、飼料代) | 定額 哺育牛1日1頭当たり 30円以内 | 農協、農協連、公社 15人以上の農事組合 法人(農業生産法人) |
| 12 | 乳用雌牛の集団放牧育成促進事業 | ア 夏期放牧育成 生後6ヶ月以上から初産の分娩直前までの育成雌牛を10ha以上の利用草地において1日平均25頭以上延4,000頭、1頭平均120日以上を集団放牧育成する。但し、昭和49年度までに同補助を5回以上受けていること。 イ 周年育成 生後6ヶ月以上から初産分娩直前までの育成雌牛を20ha以上の利用草地において延17,000頭、1頭平均180日以上集団放牧育成する。但し、昭和49年度までに同補助を7回以上受けていること。 | 管理費: 4月1日から11月30日までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 管理費: 人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 | 定額 育成牛1日1頭当たり 40円以内 | 同上 |
| ☆13 | 夏期放牧用肉用種雄牛の貸付事業 | 放牧搾乳牛常時50頭以上を20ha以上の利用草地において飼養(放牧日数1頭平均90日以上)する場合の搾乳施設設置。 | 搾乳舎 冷却設備他 | 1/2以内 | 同上 |
| 14 | 集団放牧用肉用種雄牛の貸付事業 | 肉用種雌牛30頭以上を15ha以上の利用草地で150日以上放牧している事業者に合理的な配置計画に基づきまき牛として生後16ヶ月以上30ヶ月未満の種雄牛を導入して貸付する。 | 種雄牛購入費 | 定額 1頭当たり600,000円以内 | 農協、農協連、公社 |
| 15 | 集団放牧用種雄牛の集中管理施設設置事業 | メニュー14の事業と関連して種雄牛を常時8頭以上を飼養し、放牧地に計画的に供給していくための集中管理施設の設置 | 種雄牛舎他 | 1/2以内 | 同上 |
| 16 | 肉用牛の繁殖育成センター運営改善促進事業 | 国が承認した肉用牛の繁殖育成センター運営改善計画に基づき事業を実施するもの。 ア 施設整備 イ 運営促進 | ア 育成牛舎、肥育牛舎他 イ 管理費 人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 | ア 育成施設2/3以内 肥育施設1/2以内 イ 定額 種雄牛1日1頭あたり70円以内 | 国が認めた繁殖センター経営中の県内4農協 |

| | | | | | |
|------|--------------------|---|--|--|--|
| 17 | 肉用牛の供給センター運営改善促進事業 | 地全協が認めた肉用牛の供給センター運営改善計画に基づき事業を実施するもの ア 施設整備 イ 運営促進 ウ 肥育促進 エ 放牧促進 | ア 育成牛舎、肥育牛舎 イ 管理費(人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代) ウ 飼料代 エ 管理費(人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代) | ア 育成施設2／3以内 肥育施設1／2以内 イ 定額 種雌牛1日1頭当たり70円以内 ウ 定額 1頭当たり 5,000円以内 エ 定額 種雌牛1日1頭当たり50円以内 | 県畜産開発公社 |
| 18 | 優良雌和牛の保留奨励事業 | 国補助する肉用牛種畜生産基地育成事業において交配の指定を受けた種雌牛の保留奨励費 (対象頭数 1基地当たり240頭以内) | 保留奨励費 | 定額 1頭当たり8,000円以内 | 肉用牛種畜生産基地育成事業の実施主体 |
| ○19 | 肉用牛生産団地育成推進事業 | 肉用牛生産団地育成事業の補完補助 ア 契約肥育促進 イ 集団放牧促進 ウ 多頭生産奨励 | ア 契約肥育奨励費 イ 管理費 4月1日から11月30日までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 ウ 繁殖奨励費 | ア 定額 1頭当たり8,000円以内 イ 定額 肉用牛1日1頭当たり 25円以内 ウ 定額 1頭当たり25円以内 | 肉用牛生産団地育成事業の実施主体 |
| ○20 | 肉用牛の集団放牧促進事業 | 5ha以上の利用草地において1日平均25頭以上延4,000頭、1頭平均120日以上集団放牧する。 但し、昭和49年度までに同補助を4回以上受けていないこと。 | 管理費 4月1日から11月30日までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 | 定額 肉用牛1日1頭当たり 25円以内 | 農協、農協連、公社 15人以上の農事組合法人(農業生産法人、任意団体) |
| ☆○21 | 放牧施設の更新、改良事業 | 国または協会の補助を受けて昭和45年度以前に設置した放牧施設の更新改良 | 牧柵、給水施設、給餌施設、牧道 | 1／2以内 | 同上 |
| 22 | 豚の人工授精施設設置事業 | 種雄豚常時5頭以上を飼養し人工授精を実施する。 | 種雄豚舎 精液採取処理所他 | 1／2以内 | 同上 |
| 23 | 純粹種の種豚整備事業 | 昭和46年度より49年度までに国、地方公共団体または地全協の補助を受けて設置した種豚生産施設に導入し、年間70頭以上の登記豚を生産する。 ア 国内購入 10頭以上20頭以内 イ 外国購入 5頭以上10頭以内 | ア 種豚購入費 イ 種豚購入費 輸送費 海上輸送料 海上保険料 揚陸検査料 | ア 定額 1頭当たり 40,000円以内 イ 定額 1頭当たり 20,000円以内 | 同上 |
| 24 | 肉豚の肥育施設設置事業 | 農協等が子豚生産農家との預託契約に基づき常時500頭以上肥育する施設設置 | 肥育豚舎 糞尿処理施設他 | 1／3以内 | 農協、農協連、公社 |
| 25 | 凍結精液処理施設設置事業 | 家畜の凍結精液を取扱う団体の凍結精液処理施設設置 | 凍結精液処理所 凍結精液保管器 液体窒素補給器他 | 2／3以内 | 全家畜の凍結精液を取り扱う県一円を事業地区とする団体 |
| ○26 | 畜産共進会の開催事業 | 馬、牛、豚またはその枝肉が出品される県ブロック共進会の開催経費 | 審査員旅費、出品手当、人夫賃、印刷費 | 1／2以内 | |
| ☆27 | 畜産環境整備事業の補完施設設置事業 | 国の補助を受けて造成した移転用地(畜産団地造成事業含む)の上乗せ施設の設置。 | 牛舎、豚舎、鶏舎他 | 1／3以内 | 農協、農協連、公社 15人以上の農事組合法人(農業生産法人、任意団体) |

| | | | | | |
|------|--------------------|--|--------------------------------|-------|--|
| ○ 28 | 酪農ヘルパー用機具設置事業 | 乳牛頭数500頭以上の地域で合理的な運営計画に基づき酪農ヘルパーを行う時の施設補助 | 巡回搾乳用自動車(湯沸設備、ミルカ一をセットしたもの) | 1/2以内 | 農協、農協連 |
| 29 | 家畜市場付帯施設設置事業 | 県の家畜市場整備計画に基づく市場整備の場合の付帯施設の補助 | つなぎ場、繩宿舎、電光セリ機他 | 1/3以内 | 農協、農協連、公社、家畜商協同組合 |
| 30 | 生乳成分等測定機設置事業 | 測定数の70%以上は農業者個々の生乳についてのものであること。 | ミルコテスター、赤外線ミルク分析機他 | 1/2以内 | 指定生乳生産者団体及びその会員 |
| 31 | ミートセンター設置事業 | 牛馬または豚の枝肉を大家畜換算で1年間1,800頭以上7,500頭未満をカット、またはスライスし、その内容を表示包装する。 | 処理所、スライサー、包装機、冷蔵庫他 | 1/3以内 | 農協、農協連、公社、畜産事業を含む15人以上の中小企業協同組合、同連合会、農業共済組合、同連合会 |
| 32 | 食肉食鶏処理場の污水处理施設設置事業 | 国または地全協の補助を受けて設置した食肉食鶏処理場の污水处理施設補助 | 污水浄化設備、焼却設備、乾燥設備他 | 1/3以内 | 同上 |
| 33 | 家畜の診療施設設置事業 | 受益区域内に肉用牛換算10,000頭以上の牛馬が飼養されており、常時施設に獣医師が3名以上配置されていること。 | 家畜診療所 | 1/3以内 | 県一円を事業区域とする団体または広域合併した団体であって家畜の診療を主たる業務とするもの |
| 34 | 診療授精の緊急連絡施設設置事業 | 診療及び授精活動の合理化のため無線連絡施設の設置補助、1基地局あたり事業面積150km以上を必要とする。 | 無線装置 | 1/2以内 | |
| ○ 35 | 放牧外部寄生虫駆除促進事業 | 放牧利用地延100ha(実面積は利用草地5ha以上)以上の薬剤散布に要する経費補助 | 牧野衛生費(航空機チャーター料または機械借上料、薬剤代) | 2/3以内 | |
| ○ 37 | 草地管理用機械等施設設置事業 | 国の補助を受けて造成した10ha以上の草地があつて(但し40ha以上の公共育成牧場を除く)草地の効率的な利用を図るために必要な機械の導入費補助 | 管理用機械 農具庫 乾草収納庫 | 1/3以内 | 15人以上の農事組合法人(農業生産法人任意団体) |
| ○ 38 | 馬の草地造成事業 | 2ha以上の草地造成(1団地地づき0.5ha以上)で起土、施肥及び播種を実施するものとし、5人以上の農業者の委託により造成する場合も可とする。 | 造成費 機械借上料、家畜借上料、種子代、肥料代、人夫賃 | 1/2以内 | 同上 |
| ○ 39 | 牛の小団地草地造成事業 | 2ha以上5ha未満の草地造成(1団地地づき0.2ha以上)で起土、施肥及び播種を実施するものとし、5人以上の農業者の委託により造成する場合も可とする。 | 同上 | 1/2以内 | 同上 |
| ○ 40 | 草地の更新改良事業 | 昭和45年度以前に国の補助を受けて造成した草地で5ha(1団地地づき0.5ha以上)以上の草地更新。 | 更新改良費 機械借上料、種子代、肥料代、人夫賃 | 1/2以内 | 同上 |

メニュー番号の左に☆のあるものは5人以上の農業者の団体で実施できる事業

○のあるものは補助金額が50万円未満であつても実施できる事業

定例特別事業(昭和49年度国からの要請によって取り上げた事業で特認の型式ではあるが定例としてメニュー外に取上げた)

| 補助事業名 | 補助事業の概要 | 補助の対象 | 補助率 | 補助事業主体 |
|-------------------|--|-------------------------------|-------------------|--|
| 1 優良乳用種雄牛選抜促進事業 | 国の行う優良乳用種雄牛選抜事業及び乳用種雄牛後代検定事業に係る候補種雄牛の精液を授精し、昭和50年度中に分娩(死産を除く)したものを対象に保留奨励費を交付する。 | 保留奨励費 | 定額 1頭当たり8,000円 | |
| 2 鶏卵の処理施設設置事業 | 国の定める鶏卵の規格取引を実施し、1日の処理量は8t以上であること。 なお、施設設置により採卵用成鶏めず羽数の増羽をともなわないこと。 | 洗卵選別機 | 1/3以内 | 農協、農協連 15人以上の農業を営む者を構成員とする農事組合法人、農業生産法人 |
| ☆3 飼料作物生産利用施設設置事業 | 飼料作物の作付面積(延面積、草地を除く)は10ha以上40ha未満であること。 | トラクター、モアーフォレージハーベスター、トレーラーサイロ | 1/3以内 | |

試行的に準メニュー事業として考えられる事業

| 補助事業名 | 補助事業の概要 | 補助の対象 | 補助率 | 補助事業主体 |
|-------------------------------------|--|--|--------------------|--|
| 1 肉用馬の貸付事業 肉質の向上と放牧地の有効利用を図る。 | 貸付頭数は15頭以上で合理的な供給計画をもち、貸付規定により5人以上の農業者に貸付ける。 | 素畜購入費 | 定額 1頭当たり25,000円 | 農協、農協連 15人以上の農業を営む者を構成員とする農事組合法人、農業生産法人 |
| 2 農用馬の集団放牧促進事業 馬資源の確保と放牧施設の効率的利用 | 4ha以上の利用草地に1日平均15頭以上、1頭平均90日以上集団放牧していること。 | 管理費 4月1日から11月30までの放牧にかかる人夫賃、飼料代、衛生費、肥料代 | 定額 1日1頭当たり40円 | 同上 |

(酪農係)

本県における家畜人工授精用 乳牛種雄牛の紹介

宮城県畜産農協連

本県における凍結精液利用は昭和42年より開始され、精液の凍結、保存輸送等の技術進歩により遠隔地より多頭数の乳牛精液が入手可能となりましたことはご周知の通りであります。

このように本県畜産試験場繁殖種雄牛はもちろんのこと家畜改良事業団及び全国各地に優秀な種雄牛の精液が

供用されておりますが、この中から本県乳用牛の改良上特に期待できると思われる種雄牛を選定し推奨種雄牛として下記の精液を取り扱いしておりますが、その能力、精液価格等をお知らせし、今後共凍結精液をご利用下さるようお願い申し上げます。

| 記号 | 名号 | 产地 | 生年月日 | 体格得点 | 繁養地 | 精液価格 |
|--------|---|------|----------|--|-------|--------|
| (ニ) | ローマンデールシャリーマモニター 特徴 (1)体格雄大で品位に富み資質良好 (2)特に尻の形状が良い | カナダ | 41.2.16 | 87.5点 | 宮城県畜試 | 550円 |
| | | | 期待点 | | | |
| | | | | (1)泌乳能力及び乳質の向上と乳器の改良 (2)体型、特に後 の改良 | | |
| (ソ) | ロイスデール サムソン 特徴 (1)品位に富み資質良好 | カナダ | 43.5.22 | 85.0点 | 宮城県畜試 | 550円 |
| | | | 期待点 | | | |
| | | | | (1)泌乳能力と乳質の向上 (2)体型及び資質の改良 (3)乳器の改良 | | |
| (A-1) | ジョイ フェムコ コマンダーミノソ 特徴 (1)体積に富み胴伸びよい | 北海道 | 39.2.8 | 90.5点 | 盛岡種雄牛 | 600円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)大型化、鋭角性の付与 (2)資質の改善、泌乳能力の向上 | | |
| (A-11) | 3ポンチャク ローヤルパレード 特徴 (1)体格雄大 (2)背線強直で各部のつり合いが良い。 | | 40.9.5 | 90.0点 | 盛岡種雄牛 | 600円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)体型の大型化、体各部の均称資質の改善 (2)泌乳能力の向上 | | |
| (A-13) | ローマンデール ハンスコラ ロックマン 特徴 (1)体格雄大 | カナダ | 43.11.23 | 87.5点 | 盛岡種雄牛 | 700円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)乳房の資質並びに乳質の改善 (2)乳用中の特質、泌乳能力の向上 | | |
| (A-20) | スプリングヘイセンアビー 特徴 (1)大型牛で体 の伸びが良い (2)皮膚弾力性に富む | 北海道 | 41.1.18 | 87.5点 | 盛岡種雄牛 | 500円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)乳用中の特質 (2)乳房の付着形状の改良と乳質の改善 | | |
| (A-21) | ヤマダム カーネーションプライド 特徴 (1)資質良好 (2)背線強く尻の形状が良い | 北海道 | 41.10.16 | 86.5点 | 盛岡種雄牛 | 500円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)体型の均称、能力の向上 (2)乳房の付着、形状の改良 | | |
| (A-22) | クレンヤードスカイラークウオーカー 特徴 (1)品位に富み鋭角的で各部のつり合い 良い | 北海道 | 39.8.11 | 88.0点 | 盛岡種雄牛 | 700円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)乳用牛の特質、鋭角性の付与 (2)乳質の改善 | | |
| A-32 | マチムラ パレードマー 特徴 (1)体 充実し品位に富み背線強直 | 北海道 | 42.8.24 | 90.0点 | | 700円 |
| | | | 期待点 | | | |
| | | | | (1)乳用牛の特質、体各部の均称 (2)乳房の容積、形状の改良と泌乳能力の向上 | | |
| J-1 | アルトラレイブン ノービリティ ノーベル 特徴 (1)体格雄大、胴伸びが良好 (2)乳用牛の特質が顕著 | アメリカ | 41.9.7 | 90.5点 | 前橋種雄牛 | 1,700円 |
| | | | 期待点 | | センター | |
| | | | | (1)大型化 (2)乳房の質、付着、形状の改善、泌乳能力の向上 | | |
| J-2 | ブランデール アイデアル シュープソーム | カナダ | 41.9.1 | 88.0点 | 前橋種雄牛 | 1,700円 |
| | | | | | センター | |

| 特 徴 | | 期待点 |
|--|--|--|
| (1)体格雄大 (2)品位に富み、鋭角的で資質良好 | | (1)大型、鋭角的で強健性、背線強直 (2)乳房の付着形状、高乳脂率 |
| J-15 フルトンウェイ アイバンホール ライムホール 特 徴 (1)品位に富み資質良好、鋭角的で大型 | | アメリカ 44.8.22 89.5点 前橋種雄牛 1,200円 期待点 センター (1)乳用牛の特質、大型 (2)乳房の質、泌乳性の向上は大略確実 |
| (J-21) ホワイトバーチ バターボーイ | | 北海道 45.7.15 前橋種雄牛 700円 |
| マークイス 特 徴 (1)品位に富み鋭角的体型で背線強直 | | 期待点 センター (1)乳用牛の特質と強い背線 (2)広く強い乳房の付着、泌乳性の向上 |
| (H-27) パクラマーキャピテン 特 徴 (1)体積雄大で前 の充実 (2)肋の開張深み、胴伸び尻の形状等良好 | | アメリカ 37.9.25 91.5点 北海道家畜 1,500円 期待点 改良事業団 (1)尻の悪いもの、骨量不足のもの (2)大型 |
| (H-45) プレステージオブ レークハースト 特 徴 (1)肩の付着配線、前中後 の充実、移行良好 (2)皮膚被毛が良く弾力性に富み品位がある。 | | カナダ 39.2.28 98.0点 北海道家畜 期待点 改良事業団 (1)背線の強直、品位、伸びゆとりの改良 (2)乳 器 |
| (H-47) ハイニックホール サンドハースト シューブリーム 特 徴 (1)皮膚被毛に弾力性 (2)伸び、ゆとりに富み胸、腰、尻の形状良好 | | 北海道 43.5.19 89.0点 北海道家畜 650円 期待点 改良事業団 (1)能力、伸び、ゆとりの改良、乳期の延長 |
| (H-53) オークリッシス サイテーション コントローラー 特 徴 (1)乳牛特質にすぐれている (2)肋の開張、背線良好 | | カナダ 43.5.28 88.0点 北海道家畜 850円 期待点 改良事業団 (1)背線、尻の形状、皮膚被毛良好 |
| (H-70) ブラウンデール ハイクロフトアール 特 徴 (1)大型牛で乳用牛の特質 (2)肋の開張、胸深が十分で背線強い | | カナダ 44.11.7 88.0点 北海道家畜 1,500円 期待点 改良事業団 (1)乳牛特質にすぐれ乳器の改良 |
| (H-115) クレセントビューティ タレント 特 徴 (1)大型で体積豊かで各部の均称良い (2)背線強直で後 が充実 | | アメリカ 40.6.15 94.0点 北海道家畜 1,200円 期待点 改良事業団 (1)大型で肩付き良い (2)背線強く尻水平で鋭角的 |
| (H-133) パクラマースノーブーツ エーステルスター 特 徴 (1)品位と鋭角性に富み、背線強直で能力的 | | 北海道 44.10.26 89.0点 北海道家畜 650円 期待点 改良事業団 (1)背、尻、乳量の改良と能力の向上 |